

「連携地域別政策展開方針」について

1 「連携地域別政策展開方針」について

「連携地域別政策展開方針」は、地域の特性や特色に応じ、地域に根ざした政策を展開するため、市町村や地域の関係者の参画を得ながら、「北海道総合計画」に示す6つの連携地域ごとに策定する地域計画

人口減少問題など経済社会情勢の変化を踏まえ、平成27年度に「北海道創生総合戦略（地域戦略）」や「北海道総合計画」を策定したが、これらの動きに対応した各地域での施策展開が必要なことから、平成28年度から概ね5年間を対象期間とした方針を策定

2 方針の構成について

○地域のめざす姿

概ね10年先の地域のめざす姿

○これまでの取組と課題

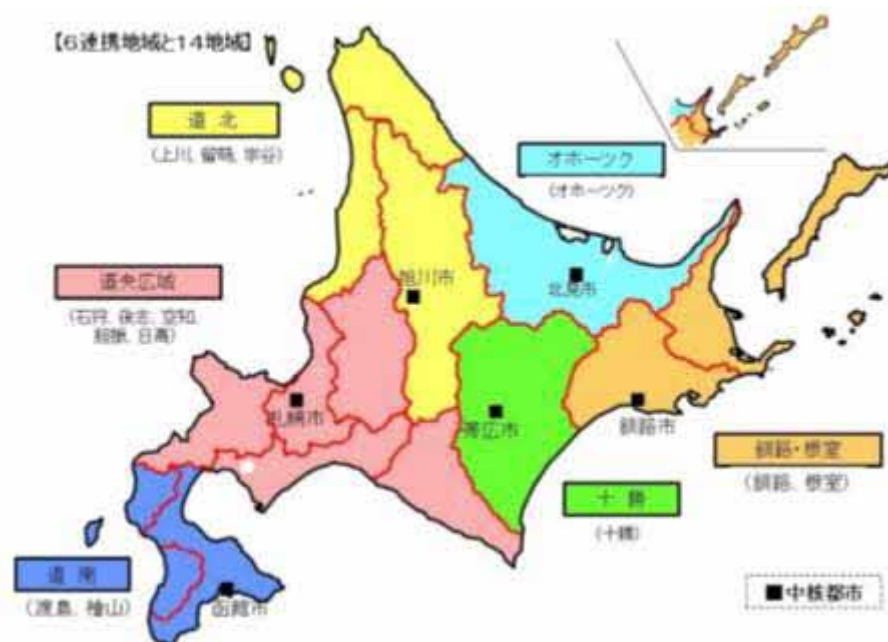
連携地域等におけるこれまでの取組と課題

○主な施策の展開方向

これまでの取組と課題を踏まえた、今後5年程度の連携地域等の施策の方向

○地域重点政策ユニット

各地域で重点的に取り組む複数のプロジェクトで構成



3 主なプロジェクトについて

各連携地域は、それぞれの地域のめざす姿の実現に向けて、地域の強みや可能性などを活かし、地域の多様な主体と連携・協働しながら、様々なプロジェクトの推進を図る 【全51プロジェクト】

連携地域	プロジェクト(例)	主な施策	主なKPI(目標値)
道央広域 【20プロジェクト】	ようてい・西いぶり広域連携プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 広域連携による新たな観光地づくり ■ 広域的な協力・連携による防災体制の強化 	○観光入込客数(14市町村合計(区毎の統計を取っていない札幌市南区を除く)) 2,240万人(H26)→2,789万人(R1)
道南 【6プロジェクト】	新幹線開業を活かした交流人口拡大プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 北海道新幹線開業を活かした青森・道南広域観光圏の形成 ■ 北海道新幹線開業を強みとしたスポーツ合宿地としての魅力発信 	○観光入込客数 1,162万人(H26)→1,440万人(R1)
道北 【13プロジェクト】	魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信 ■ 広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 	○観光入込客数 2,186万人(H26)→2,407万人(R1)
オホーツク 【3プロジェクト】	豊富な農水産物を活かした食関連産業振興プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多様な主体の連携促進 ■ 付加価値の高い商品の開発や起業・創業の促進 	○オホーツク産小麦使用の菓子店舗数 14店(H26)→50店(R1)
十勝 【4プロジェクト】	「次世代先進産業」とかちチャレンジプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 豊富な地域資源を活かした再生可能エネルギー等の導入促進 ■ 新たな価値を生み出す科学技術などの活用 	○先進技術関連事業所立地数 13件(H26)→17件(R2)
釧路・根室 【5プロジェクト】	安全・安心で心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て支援及び高齢化対策の推進 ■ 地域防災力の充実・強化 	○認定こども園設置数 0か所(H26)→26か所(R1)

4 方針の推進管理について

方針を効果的に推進していくため、各振興局が毎年度、各プロジェクトの推進状況等を点検・評価するとともに、地域づくり連携会議において検証し、必要に応じて見直しを行うPDCAサイクルを構築し、実効性を確保